

ガソリン火災対策に資する研究開発の促進について

令和4年5月17日

総務省消防庁

消防防災科学技術研究推進制度を活用した研究開発の募集

検討会の議論を踏まえ、ガソリン等による火災が発生した際に被害を軽減することができる製品の技術開発を促進するため、消防防災科学技術研究推進制度※を活用した研究開発の募集を開始。

公募期間：令和4年4月18日～5月30日

採択時期：令和4年7月頃を予定

※消防防災科学技術研究推進制度（競争的資金）

提案公募の形式により消防機関が直面する課題の解決に向けて、産学官において研究活動に携わる者等から幅広く募り、高い意義が認められる提案者に対して研究を委託し、国民が安心・安全に暮らせる社会を実現することを目的に、平成15年に創設されたもの。令和4年度までに179件の研究開発課題を採択。

募集テーマ

申請者は①～③のうち、1つ以上に該当する研究課題を提案。

研究対象となる資機材等	研究開発課題の例
①ガソリン火災の 消火又は抑制に資する資機材等	ガソリン火災を消火できるマット
②散布されたガソリンの着火防止資機材等	ガソリンの着火を防止できるブランケット
③その他の資機材等	複数人が容易に同時避難できる器具

成果の活用方針

「大阪市北区ビル火災を踏まえた今後の防火・避難対策等に関する検討会」における検討結果を踏まえ、防火・避難対策への活用を図る予定。

採択課題のロードマップイメージ

